

市立病院だより



飯塚山笠(大人山笠)：追い山・・・2011/07/15

～ あーら先生、ご冗談を ～ 病院管理者 武富 章

認知症のスクリーニングテストの考案者として有名な長谷川和夫先生（認知症介護研究・研修東京センター長）が以前こんなことをエッセイに書いておられました。

あるとき75歳くらいの上品なご婦人が長谷川先生の診察室に来られました。家族が「物忘れがひどくなり、言動もおかしくなった」というので来院したのだそうです。ちょっと話ただけでは認知機能が障害されているかは疑わしかったので、早速ご自身が考案した長谷川式認知症スケール（HDS-R）を用いて、ご婦人に問診を始めました。

「100から7を引くといくつですか」という質問をしたところ、そのご婦人は「あーら先生、そんなご冗談を。オホホ」といって上手にはぐらかされたそうです。長谷川先生は、自分が認知症になったときに、HDS-Rの質問を自分のお弟子さんから受けるのかと思うと気分が落ち込んでいたが、このご婦人のようにうまくかわせば自尊心も傷つかないなあと、ほんの少し気が楽になったとのことでした。

認知症の診断は、HDS-Rだけでは不可能です。特に初期のアルツハイマー病では、患者さんと一対一で話しているだけでは、見逃されてしまうこともよくあります。ご家族から日頃の状況や病歴をきちんと聞かないと「正常」と判断してしまいます。いわば医者がすっかりだまされてしまうのです。

認知症に限らず、高齢の患者さんは服薬中の薬の名前が思い出せなかったり、いつからどのような症状が出てきたのか要領よく話せなかったりします。病歴の確認が不十分だと、すでに他院で処方されている薬を二重に処方してしまったり、副作用の出やすい薬の組合せになってしまったりして、ひじょうに危険です。

このような事態を防止するにはどうすればよいでしょう。そうです、高齢の方が初診でみえる場合には、日常の様子をよくご存知のご家族が診察についてきていただくのが一番です。医師の指導をメモしたり、家庭看護上の注意や治療方針を正しく聞き取ったりして、正しいコミュニケーションが行われるようにしたいものです。

チビッコ達の夏

東2病棟 看護師長 松尾 由美



飯塚子供山笠は毎年7月10日の集団山見せに始まり、12日各地区での流れがき、14日山笠大会が開催されています。今年は3日間とも天気に恵まれ、暑い中、13番山までの大勢の子供たちが各町内会のお揃いの水法被に身を包み、男の子も女の子も元気な掛け声を響き渡らせていました。

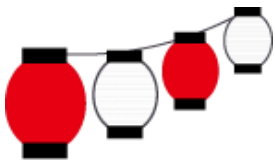
私も4年前から子供たちが山笠に参加するようになり、勤務の都合をあわせ、毎年子供たちの様子を見に出かけています。

男の子のほとんどは大人同様に締め込み姿で参加します。4年前は締め込みのやり方がわからず、子供の通う保育園の先生方に教えてもらいました。それからは毎年、息子は締め込み姿で参加しています。

15日の追い山でゴールした男性が「還暦になったら赤い締め込みをして出るのが夢だ」と話されているのが聞こえてきました。息子も「大人になっても出たい、山の上に乗ってみたい」と言います。年に1回の山笠ですが、年齢に関係なく男性は山笠に対する夢があるようです。子供は子供なりの夢を、そして大人になっても夢をもち続けることで山笠の伝統は引き継がれているのだなと感じました。

普段、地域活動になかなか参加できていない私ですが、この期間は山笠に参加するご近所の方と話をすることが生まれます。子供たちは山笠を支えてくれる地域の方々と触れ合うことができます。なにより活気を感じることで元気をもらえる気がします。

毎年元気に多くの方が参加され、活気あるまちであってほしいと願います。



臨床工学室のご紹介

臨床工学技士 林 宏美



こんにちは。臨床工学室です。当院の臨床工学室は、2008年6月に開設された新しい部門で、現在は2名でがんばっています。

臨床工学室では院内の医療機器の定期点検、異常時の対処、定期部品交換、修理などをおこなっています。また、医療機器の効率的・経済的運用及び安全性の確保を図るため、医療機器情報の一括管理を中心とした中央管理を進めています。

その他、各種血液浄化法を中心とした臨床技術業務や医療機器操作に関する院内研修を実施して、医療安全に取り組んでいます。

今後も更なる医療機器安全管理体制の向上に努め、医療機器を通じて安全な医療を提供できるよう努力していきます。

また、へき地医療に貢献する新たな分野である「ME機器安全支援ネットワーク」を開設しました。このネットワークでは、各医療機関の医療機器管理担当者等が連携して、情報を共有し合える場を提供しています。運営母体であるME機器安全支援機構からの支援を中心に、双方で情報交換でき、効率的に、質の高い医療安全活動が可能になっています。ご興味がある方は、ぜひホームページをご覧ください。

今後も医療安全を中心に、専門的な知識と技術の向上に励んでいきたいと思っております。

「がん化学療法看護認定看護師」

の資格を取得しました

西4病棟 看護師 平山 範子

がん化学療法認定看護師とは、何をやる人かな？どんなことができる看護師かな？と考えられると思います。

役割としては

- ・抗がん剤治療を受ける患者さまの看護
- ・吐き気や体のだるさ、脱毛などさまざまな症状でお困りになることを一緒に考え、解決するお手伝いを行う
- ・化学療法を行う看護師の院内教育や相談
- ・化学療法を担うチーム医療の一員としての活動

などが上げられます。

抗がん剤の治療を受ける患者さまやご家族の方は、不安や心配なことがたくさんあると思います。いろいろなことに対して相談にのり、必要な情報を提供し、安心して治療を受けていただけるよう、患者さまに寄り添った看護を行っています。

治療を頑張って続けておられる患者さまの苦しみを一緒に考え、力添えができるよう、努力していきたいと思っています。



禁煙外来患者さん体験談

只今禁煙中!!

私は喫煙歴15年になります。1日20本から30本、飲み会などの日は60本吸う日もありました。そんな私が手術・入院することになり、どうせ吸えないなら、少しでも楽に、ついでに止められるならと思い、禁煙外来にかかりました。

吸いたいイライラや苦しい思いは全くありませんでしたが、今までタバコを吸っていた時間に何をしていたかわからなかったり、タバコの味を思い出して吸いたくなったりする事がありました。

タバコをやめてから、お酒を飲んでも酔いが回りにくかったり、つまみをよく食べるようになりました。お腹がよく空くようにもなりました。他にどんな変化があるか楽しみでもあり、不安でもあります。正直なところ、まだ禁煙したことが良かったかどうかはわかりません。ただ、肩身の狭い思いはしなくてよくなりました。

30歳 男性



七夕まつり

総務課 原口 恵理

七夕まつりは中国の説話で、いろいろな説がありますが、天帝の娘で機織りの上手な織女と、働き者の牽牛が、結婚を機に夫婦生活が楽しく織女は機を織らなくなり牽牛は牛を追わなくなったため、天帝の怒りにふれ2人は

天の川を隔てて引き離されたというお話です。年に一度この七夕（7月7日）にだけ逢う事が許されたという説話から、今日では短冊に願い事を書き、笹に飾る風習が生まれました。

昨年より、七夕の日には飯塚市立病院でも総合案内横に笹を飾り、皆さんに願い事を書いて飾っていただいています。今年は東日本大震災で多くの方々が被災されましたが、一人でもたくさんの方の願い事が叶うことを祈り、また微力ながらも飯塚市立病院でも何かできることに取り組んでまいりたいと思います。



飯塚市立病院外来担当表

2011年8月1日現在

診療科	受付時間	診察室	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	午前 8:20-11:30	1	派遣医師	(新患1)上條 円	派遣医師	派遣医師	栗原 隆二	当直医1名 以外に 交代で1名 (計2名)
		2	(新患1)上條 円	(新患2)栗原 隆二	(新患1)上條 円	(新患1)上條 円(第1週) (新患1)園田 知丈(その他週)	福岡 道雄	
		3	(新患2)園田 知丈	武富 章	武富 章	(新患2)西田 紗季	(新患1)上條 円	
		4	鍵山 裕	鍵山 裕	派遣医師	鍵山 裕	(新患2)西田 紗季	
		5	古賀 康秀	循環器専門医	古賀 康秀	循環器専門医	古賀 康秀	
		6			西嶋 慎二	平井 敬佑(隔週)	西嶋 慎二	
		7	出口 智弘		(新患2)園田 知丈	出口 智弘		
		8		中島 信治(塵肺)				
小児科	午前 8:20-11:30	1	牟田 広実	牟田 広実		牟田 広実	牟田 広実	
	午後 14:30-16:00	1	牟田 広実	牟田 広実		牟田 広実	牟田 広実	
外科	午前 8:20-11:30	1			今村 真大		野口 純也	交代で1名
		2	古川 哲	古川 哲	岡部 正之	兒玉 孝仁	岡部 正之	
		3	日野 東洋	野口 純也	吉田 純	吉田 純	日野 東洋	
		4(内科8)			兒玉 孝仁			
整形外科	午前 8:20-11:30	1	西尾 謙吾	西尾 謙吾	舌間 寛士(第1,3,5週) 派遣医師(第2,4週)	西尾 謙吾	舌間 寛士	
		2	吉田 拓也	吉田 拓也	山浦 資智	舌間 寛士	清田 光一	
		3		清田 光一				
	午後 13:00-14:30	1					派遣医師(第2,4週) (脊椎・背髄外来)	
		2	田丸 幸一	田丸 幸一			田丸 幸一	
		3	吉田 拓也	吉田 拓也				
脳神経外科	午前 8:20-11:30	1					派遣医師	
	午後 14:00-16:00	1	派遣医師					
皮膚科	午前 8:20-11:30	1	市川 竜太郎	市川 竜太郎	市川 竜太郎	市川 竜太郎	市川 竜太郎	
		2		佐藤 誉詩子	佐藤 誉詩子	佐藤 誉詩子	佐藤 誉詩子	
泌尿器科	午前 8:20-11:30	1	多田 勝	多田 勝	多田 勝	多田 勝	多田 勝	
	午後 13:00-15:00	1			派遣医師		派遣医師	
眼科	午前 8:20-11:30	1	佐藤 涉	佐藤 涉	佐藤 涉	佐藤 涉		
		2	西尾 陽子	西尾 陽子	西尾 陽子	西尾 陽子	西尾 陽子	
		3	吉澤 良子		吉澤 良子	吉澤 良子	吉澤 良子	
耳鼻咽喉科	午前 8:20-11:30	1		派遣医師		派遣医師	派遣医師	
	午後 13:00-15:30	2	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	
リハ科	午前 8:20-11:30	1	武富 章					

※医師の予定は、都合により変更があります。(ご不明な点は各科診療窓口へご確認ください。)

※小児科の午後診察は、市の健診や予防接種に出務のため不在の場合がありますので、事前にお電話でお問い合わせ下さい。

※整形外科(水曜日のみ)の初診患者様の受付は、8:20-11:00です。

※休診日：土曜日午後・日曜日・祝日・12月29日～1月3日(年末・年始のため)

※面会時間：月～金曜日/13:00～19:00、土・日・祝日/11:00～19:00

※毎月第1水曜日の眼科 西尾医師の診察は休診となります。但し、第1水曜日が祝日の場合は、第2水曜日が休診となります。

■看護師・准看護師募集

雇用形態：正職員、臨時職員
年齢条件：60歳未満

※詳細は、0948-22-2980
(内線422)総務課
宮崎までご連絡ください。

飯塚市立病院は“優しい心、深い知識、確かな技術”をもって患者様本位のあたたかい医療を提供し、市民の皆様へ愛され親しまれ、信頼される病院をめざしています。看護師としてあなたも一緒に参加しませんか？

看護部 平田 ひろみ看護部長



■基本方針

- 1.すべてのスタッフによるチームケアをより一層推進する。
- 2.地元医師会および他の医療機関との緊密な連携を保ち、市民が安心して受診できる医療体制づくりを進める。
- 3.救急医療から慢性疾患のフォローアップまで幅広い診療を実践できる体制を整える。
- 4.へき地支援病院として、医療過疎に悩む地域への医療支援を行う。
- 5.臨床研修指定病院として、地域医療をめざす医師のために質の高い基礎教育を行う。

■基本理念

“優しい心、深い知識、確かな技術”をもって、患者様本位のあたたかい医療を提供し、市民の皆様へ愛され、親しまれ、信頼される病院をめざします。

公益社団法人 地域医療振興協会 飯塚市立病院
Japan Association for Development of Community Medicine

〒820-0088 飯塚市弁分633-1
TEL:0948-22-2980 FAX:0948-24-3812
HP:http://www.jadecom.or.jp/jadecomhp/iizuka/html/

